

平成 22 年 1 月

眠さうな山ゆくゆくは眠る山  
新インフルでは決してないが水漬  
イヴだけが日本人にはクリスマス  
建て付けの悪しきを狙ひ隙間風  
寒風や登校の耳ひきちぎる  
冬の蠅残るいのちをひきずれる  
冬の蠅残るいのちをひきずれる  
兄の大股私の小股日脚伸ぶ  
朝帰りして言訳の初芝居  
季語の寒梅銘柄と間違はれ  
ボツの句や初の字つけておめでたき  
初の字や木の葉髪にはつけ難き